

令和6年（2024年）6月13日

熊本市内でのアライグマ（特定外来生物）の確認について

令和6年（2024年）6月12日、熊本市東区石原3丁目（国道57号線路上）において、特定外来生物「アライグマ」1頭の死がいが確認されました。熊本市内でのアライグマの捕獲又は死がいの確認としては、33例目（今年度1例目）となります。

1 死がいの確認状況

- （1） 確認場所 熊本市東区石原3丁目（国道57号線路上）
- （2） 確認経緯 令和6年（2024年）6月12日（水）午前7時半頃、頭部を損傷し死亡しているアライグマを通行者が発見。
- （3） 確認個体 幼獣、オス、体重680g、頭胴長30cm、尾長14cm

2 今後の対応

発見場所周辺におけるアライグマ生息状況調査の実施を検討する。

3 情報提供のお願い

アライグマと思われる動物を目撃した場合は、むやみに近づかず、可能な場合はデジタルカメラや携帯電話等で写真や動画を撮影し、環境政策課までご連絡ください。

*特定外来生物…「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（外来生物法）」に基づき、外来生物（海外起源の外来種）であって、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがあるものの中から環境大臣が指定した生物。

（裏面へ続く）

【お問い合わせ先】

熊本市 環境政策課

電話：096-328-2427

課長：住谷 憲昭（すみや のりあき）

担当：主査 原村 篤史（はらむら あつし）

技師 時松 秀太（ときまつ しゅうた）

(参考)

確認されたアライグマ



(情報提供者：NPO 法人くまもと未来ネット 歌岡氏 撮影)

●熊本市内におけるアライグマの確認事例（令和6年（2024年）6月12日時点）

- ・平成22年に南区で初めて確認されて以降、285例確認
- ・確認の内訳…捕獲31例、写真確認246例、足跡6例、道路上死体2例

※詳細はホームページ「アライグマ（特定外来生物）対策について」に掲載

https://www.city.kumamoto.jp/kankyo/hpKiji/pub/detail.aspx?c_id=5&id=17153&class_set_id=20&class_id=2713